

# 国立能登青少年交流の家について

## 『国立能登青少年交流の家』とは

国立能登青少年交流の家は、石川県の能登の入り口に位置し、海と山に囲まれた豊かな自然の中にある教育施設です。

## 『国立能登青少年交流の家』の魅力

- ★カッター等の水辺の活動
- ★国立施設唯一のアーチェリー体験
- ★車で走れる砂浜で砂像造り体験
- ★他にも様々な体験ができます

## 『国立能登青少年交流の家』の理念

青少年を取り巻く社会の急激な変動の中、今日の青少年は自然体験・文化芸術体験の機会が限られており、地域・家庭と連携・協働しつつ体験活動の機会を確保していく必要性が指摘されています。

国立能登青少年交流の家は、地域の魅力や特色を生かしながら、集団宿泊体験や自然体験、交流体験をはじめとする青少年の様々な体験活動や研修の場を提供しています。

これらの活動を通じて、達成感や成功体験等を得るとともに、失敗や挫折を経験した時に、自分を受け入れ、課題に立ち向かう姿勢を身に付けることができます。

## 『国立能登青少年交流の家』のキャッチコピー

「世界とつながり 未来を拓くNOTO！」

## 『国立能登青少年交流の家』のスローガン

「あいさつ！」「チャレンジ！」「仲間づくり！」

## 『国立能登青少年交流の家』の所章



能登半島と日本海を形どった所章です。

能登半島の8分割は国立第8番目の青年の家（現在：交流の家）であることを意味し、あわせて「向上」と「躍動感」を表しています。また、オレンジ色は「積極性」と「抱負」を表しています。

## 『国立能登青少年交流の家』のマスコット

「ヒノビィ」「ヒメビィ」「パパビィ」「ママビィ」の4人家族です。

羽咋市指定の天然記念物である、ホクリクサンショウウオ、学名「ヒノビウスダケダイ」を由来としています。

